



ばななぐみだより



令和4年11月8日

社会福祉法人まほろば 湊こども園

先月は運動会や遠足、クラスでのハロウィンごっこなど季節のイベントを楽しみました。自分たちが何をするのか理解して取り組み、楽しみにすることができるようになった子どもたちです。また、友だちと一緒にする楽しさや面白さに気づけるようになってきたと感じます。



初めてのバス遠足に子どもたちは大興奮！そしてたくさんのみかんに目を輝かせていました。「おいしいの探そう！」と大きさや色をよーく見て選び、みかん農園の方に教えてもらったようにみかんをクルクル回して上手に採っていました。友だちと集まって「どう？」「甘い？」と話しながら、みかんをムシャムシャ食べる姿が微笑ましかったです。



お弁当を食べたあとも「もういっぱい、みかん食べたい！」と言ってみかんを採りに行き、「10こ食べた！」「20こ食べたで！」と話す姿もありました。季節を感じ、自然に触れ、秋の味覚を楽しむことができて良かったです。



ハロウィンごっこ

自分たちでハロウィングッズを作ったり、ダンスを踊ったりしながら10月31日を楽しみにしていた子どもたちです。「おばけが来るかも?!」とドキドキしたり、「何のお菓子くれるかなあ」とワクワクしていました。

当日は事務所へ『トリックオアトリート!』をしてキャンディーをもらい、嬉しそうに自分で作ったお菓子入れに入れていました。大好きなハロウィンのダンスも他クラスのお友だちに見てもらうことができました。日常とはちょっと違う特別をみんなで楽しんだ一日でした。

おばけになってみよう

子どもたちはおばけが大好き！4月からいろいろなおばけの絵本を読んでいます。その中のひとつ『おばけマンション』も好きでハロウィンに合わせてよく読んでいました。楽しんだハロウィンごっこを生活発表会へつないでいきたいと思い、『おばけマンション』で劇をしようと子どもたちと話をしています。

「ガイコツやりたい」「ドラキュラがいいなあ」となりたい役があるようです。興味を持ち、意欲的になっているのでこれから子どもたちと一緒にアイデアを出して劇を作っていきたいと思っています。



きのこ栽培



お部屋でシイタケとマッシュルームの栽培を始めました。菌糸やキノコの赤ちゃんを見て虫だと思い、「めっちゃ虫おるやん!」「ほんまにキノコできるん?!」と言っていた子どもたちです(笑) たくさんキノコができるかな。とても楽しみです。

